

心るまぎやま

古間木山
地域づくり
協議会
広報部会



古間木山の新年スタート! 「どんと焼き」開催

令和5年1月8日(日)、古間木山の新年

初行事「どんと焼き」が開催されました。

この行事はすっかり地域の方に浸透し、古間木山集会所に行けば、知った顔にたくさん見え、新年の挨拶であちこち笑顔が飛び交う恒例の行事です。

当日は時折雪が舞い寒さ厳しい中、開始時間より早々に訪れる方もたくさんいらっしゃいました。



恒例の餅つきも行われ、つきたてのお餅でお汁粉や、甘酒のお振る舞いも大好評であつという間に無くなってしまいました。また、集会所では書き初め会が行われ、思い思いの言葉を書に表していました。事故も無くスムーズに行なわれた「どんと焼き」。前日から準備に取りかかってくださったり、当日の役割に関わってくださった方々、大変おつかれ様でした。今年コロナの終息を願うとともに、古間木山の皆様にとって良い一年でありますよう、心から願っております。

新年を迎えて

古間木山地域づくり協議会
会長 折笠 行男

令和5年の幕開けは、雪の無い元旦を迎えました。今年は十二支の卯年にあたり、飛躍する年と言われております。

皆様におかれましては、一年健康で飛躍されることを祈念申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は4年目に入り、収束の見えないのが現状です。一人ひとりが基本的な感染症対策を継続して行なうことで防ぎしかないと考えます。

町内活動に於いても、今年も収束が見えない中で、屋外での行事等は出来る範囲で行動制限等の規制が発令されなければ実施を考えています。

昨年12月に新聞紙上で、令和6年春に北公民館敷地内に郵便局が新設されることが出ていました。開設を早く望むと共に便利になると期待します。古間木山地域は、特に緑ヶ丘及び青葉地区で人口が増えています。公共施設が設置されれば、お年寄りには身近に利用でき、住みやすさが増します。古間木山地域づくり協議会では、今後も行事等を通じて、新入者を温かく迎え、住んで良かったと実感できる地域づくりに少しでも役立てたいと思います。

本年も住民の皆様には、活動にご支援、ご協力をお願いし、新年の挨拶と致します。

勉強会

第1回 認知症高齢者等見守り研修会

令和4年11月17日(木)、「第1回 認知症高齢者等見守り研修会」と題して勉強会が行なわれました。この勉強会は講話編と実践編と2回にわたって行なわれました。11月の講話編では、おいらせ町地域包括支援センターから所長の昆さん、社会福祉士の吉田さん、保健師の二本柳さんをお招きし、二本柳さんの講話を中心に開催されました。

人口は減っているのに、年々増え続ける高齢者人口。それと共に認知症も増え身近な問題となっているそうです。どんな病気なのか、どこへ相談すればいいのか、どんな支援が受けられるのか：予防対策や町の介護サービスなど学びました。

また、地域でもできる見守りも大切なことです。日常的な声かけの他、気になる人を見かけたら地域包括支援センターや交番に情報提供しましょう。

講座を受けた皆さんには、「認知症サポーター」の証としてオレんジングが配られました。家族だけではなく、認知症の人をお手伝いしていきましょう。



第2回目は、令和5年1月19日(木)に行なわれました。町地域包括支援センターの職員を講師に、認知症の方への声のかけ方について勉強しました。様々な症状の認知症の方に扮した講師に対して、声をかけてみるという実践形式です。

まずは、声掛けのお手本を講師の寸劇で。相手を「驚かせない」「急がせない」「自尊心を傷つけない」という、3つの「ない」が対応の心得。

お手本の観賞後は集会所の中をフルに使い、4つの認知症の症状に対して、班ごとに回りました。上手く声掛けが出来たら、花丸シールをもらいます。

講師からは、「皆さん目線を合わせて優しく落ち着かせようとしてくれて、世界観を合わせてくれてうれしかった。」とコメントを頂き、参加者からも「久々に汗をかいた」「普段の生活でも活かしていきたい」との感想が寄せられ、とても有意義な勉強会となりました。

古間木山地区は移住等で若い人が多い反面、高齢化もどんどん進んでいて、様々な年代の人が暮らしています。認知症や年齢に関わらず、困っている人や様子が心配な人がいたら優しく声をかけて、「困った時はお互い様」で支え合える地域になっていけたらいいですね！



第3回

救命入門コース開催

令和4年11月20日(日)、古間木山集会所にて防災部会主催による「救命入門コース」が開催されました。小学生やご家族の方に参加、体験していただきました。講習会を開催する一番の目的は、AEDの使い方を重点的に「誰でも」「簡単」「確実に」操作できるようにするためです。約30分の体験コースでは、「見る」「触る」「感じる」をテーマに行ないました。ビデオを見て使い方を学び、実際にAEDを触って、「以外と簡単かも！」と感じていただくことが一番の成果です。

小学生への普及活動は非常に大切で、家、学校、それ以外の場所で倒れている人を、最初に発見する可能性が極めて高いからです。救急隊が到着するまでの間、AEDを使用することで助かる命は多いはず。

自分のために：大切な誰かのために：講習会に参加してみませんか？

「第4回 救命入門コース」

◎古間木山集会所

◎3月19日(日)

午前9時～12時

参加無料!!



古間木山集会所 年末の大掃除

令和4年12月25日(日)午前8時より集会所の大掃除が行なわれました。いつもキレイに使って頂き、ありがとうございます。大掃除のお陰ですますますキレイな集会所になりました。ご協力いただき、ありがとうございました。

